

# とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係  
〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目  
☎822-2400 内線214・215  
FAX813-3603

## とよひら元気印 (第64回)

なか い しょういち  
**中井 昭一さん (77)**

平岸天神ソーラン踊り保存会会長 豊平区平岸在住



### 平岸の歴史と精神を郷土芸能に

勇壮な太鼓と力強く華やかな踊り。今や平岸の郷土芸能となった平岸天神太鼓・平岸天神ソーラン踊りの創設に尽力したのが、中井昭一さんです。

きっかけは27年前、現在中井さんが相談役を務めている平岸中央商店街振興組合が夏祭りに呼んだ創作太鼓「どさんこ太鼓」でした。演奏の迫力に「太鼓の音には人を引き付ける力がある。これは平岸の新たな郷土芸能になるのでは」と、組合の有志2人が「どさんこ太鼓」で修業を積み、やがて平岸天神太鼓として独立しました。

その後、植花を通じ交流のあった高知県のよさこいチームが平岸を訪れ、踊りを披露してくれた際、その素晴らしさに驚いたという中井さん。平岸にも踊りのチームを作ろうと、太鼓の仲間に地域の学生を加え、「平岸天神」を結成しました。

### 平岸を全国に、世界に発信

初めは高知県チームの踊りをまねるところから始めましたが、次第にオリジナリティを加え、毎年新しい作品を発表。「最初に高知のトップチームの踊りを見ることができたので、そこを目指して頑張ってきました」。平岸天神は、今や人気も実力もある大きなチームに成長し、日本各地のみならず海外でも公演を行っています。

中井さんは自宅敷地内の建物を練習場として提供するなど、地域文化を継承するための支援を続けています。平岸以外からの参加者も多く、平岸を知るきっかけになるとともに、年長チームのメンバーが年少チームの練習を見るなど、世代間交流も盛んです。

生まれ育った平岸地区を、「地下鉄など交通の便も良く、とても住みやすいまちだと思います」と愛着を持って語る中井さん。これからも平岸を全国に、世界に発信していきます。



◀◀中井さんが提供している練習場。元はリンゴ倉庫でした。



ヨサコイ  
▶「YOSAKOIソーラン祭り」平岸会場パレードの様子。

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」  
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」  
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日午後3時～  
※3月22日は、区役所からの公開生放送です。  
区長が出演し、実施プランの期末報告を行います。

**豊平区の人口・世帯数**

人口	214,520人	(+151)
男	99,995人	(+ 57)
女	114,525人	(+ 94)
世帯数	109,262世帯	(+ 78)

(2月1日現在。( )内は前月比)

毎月14日は  
とよひらの日

